

四月例会 御案内 (平成二十九年・通算第六七三回)

公益財団法人 協和協会

○ 御案内

四月二十日(木) 正午～午後二時半

参議院議員会館 地下一階105会議室

議題 都民ファーストという時限爆弾!

講師 高橋利行先生(政治評論家、読売新聞東京本社元解説部長・論説委員・編集局次長)

さて、昨年、東京都知事に就任した小池百合子知事は、オリンピックの会場選定問題、築地魚市場を前元知事時代に豊洲の東京ガス工場跡地へ移転することとしたこと、是非をめぐり、都議会幹部や特に当時の石原慎太郎知事との対立が表面化したものの、「都民ファースト」を標榜する小池百合子都知事の人気は高く、加えて小池新党を立ち上げ、それに東京都公明党が提携したことから、これに自民党がどう対処するのか、なかなかおかしな事態になっております。すなわち、都議選は七月だからまだ先のことと言っておれず、都議選はすでに動き出していると言つてよく、自民党がこれにどう対処するかで、国政へ影響する政局となる可能性がおります。そこで今回は、読売新聞の東京本社編集局次長を経て、政治評論家として活躍されておられる高橋利行先生に、御分析御解説をいただくことにしました。貴重なお話がうかがえると思っております。奮っての御出席、お待ち申し上げます。(清原記)

□ 当日会費 会員四千元、非会員五千元 ▽四月十八日(火)までに出席の御連絡賜りたく)

公益財団法人 協和協会 当日連絡先 080-8836-6203 重田

080-9292-2620 高津

四月二十日(木)の月例会に

<http://www.kyowakyokai.or.jp>

(通話のみ)

出席 欠席 (いずれかに○印を)

電話 03-3581-1192

FAX 03-3507-8587

御芳名

貴方様の FAX
メール

○ 御報告

去る三月二十九日の月例会は、インターネット・パソコン化した世界で、近年特に、その便利さを悪用して、国家・企業から情報を盗み出したり、その機密を奪う手口がはやっており、それはさらに国民・個人の銀行預金口座やクレジットカードから、多額の現金が引き出されるなどの被害が発生しております。そこで今回は、「サイバー攻撃対策の専門家・北島圭先生をお招きして、『サイバー攻撃の恐怖——国家・企業、あなたの銀行口座も!』と題して御講話いただいた。その御講話の要旨は、IT(パソコン・インターネット)の中核とする情報技術は、凄まじい勢いで進化している。それを悪用したマルウェア(ウイルス)の数は五億個を超え、しかも毎日一万個づつ増えており、それを悪用して不正送金させるなどの金銭目的、②他国の機密情報は何かという、①他人のカードを悪用して不正送金させるなどの愉快目的、がある。その対策としては、特に③自己技術の顕示欲・うさ晴らしなどが多いため、見知らぬ人からのメールは開かない。「先日お会いした〇〇です。写真を添付しました」とか「〇〇銀行からお知らせです」などと書いてあっても、心当たりがなければ開かないこと。いま盛んなネットショッピングもカード払いではなく現金払いにした方がよい。マイナンバーカードでの支払いもできるだけしない方がよい等々、質疑応答を交え、参加者一同 大層参考になりました。(清原記)

▽ 当「公益財団法人 協和協会」とは、

昭和四十九年、岸信介元総理によって創立された財団。活動趣旨は、「政党・派閥・利害・打算の次元を超えて、真に国家的課題を調査研究し、特に重要課題は、政府宛要請書を作って、時の政府へ提出する」ことにある。昭和五十四年から本格活動に入り、月例講話会のほかに、八つの部会と、五、六の委員会があり、これまでに百三十七本の要請書を時の政府へ提出している。第二代会長は福田赳夫元総理、第三代会長は桜内義雄元衆議院議長、第四代会長は塩川正十郎元財務大臣、第五代会長代行として、江口一雄元衆議院議員、現在、第六代は会長代行として、岸信夫衆議院議員が就任している。

▽ 事務局電話 (03) 3581-1192 代表理事兼専務理事・清原淳平、総務 重田、高津